

分野 くらし

項目 ゴミ、し尿処理施設問題

## ゴミ有料化に伴う軽減策実行を

2006年(平成18年)6月議会

◆16番(戸上幸子君) それでは、一般質問を行います。ゴミ有料化問題について質問と提案をいたします。

この間、多くの市民は心配の声を上げております。市長も市民の戸惑いを受けて、ゴミ減量化方針を推進すると同時に、軽減策の検討を担当課に指示したと聞き及んでおります。そこで、次の諸点について担当課長にお聞きいたします。

1、有料化に伴う軽減策について、既に各地の自治体を実施している例があります。担当課の検討状況はどうなっておりますか。

2、軽減策について、最も大事なことは直接市民の意見を聞くことです。担当課はどのような方法で聞いていますか。また、どんな意見が出ていますか。以上お答えください。

◎環境課長(下村一登君) 戸上議員の2問目のごみ有料化軽減対策についてのご質問にお答えさせていただきます。

まず、第1点目のご質問についてであります。議員がご指摘のように、免除措置を行っている自治体はございます。その中には、育児や介護に使用した紙おむつをたくさん使用する世帯や生活保護世帯に対して軽減策を行っているところがあります。こうしたことから、本市におきましても関係各課と現在協議をしているところであります。早急に方針を決定したいと考えております。

次に、第2点目のご質問についてであります。直接市民の声を聞くことにつきましては、鳥羽生ごみリサイクル推進協議会や出前トークなどで協議してまいりました。主な意見といたしましては、無料配布すると減量の意識が薄れてしまうのではとか、介護で紙おむつがたくさん出る場合などは減量したくてもできないので、一定量減免したらどうか、また、子育て支援の一環として減免をしたらどうかなどの意見が寄せられております。

今後は、これから実施する各地域でのごみ有料化についての説明会におきまして、市民の皆さんの意見を直接聞いて、今後の施策に反映したいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

◆16番(戸上幸子君) 3月議会でこの値上げ案が通ったわけなんですけれど、先ほどの答弁を聞いておりますと、全くその後、進捗がなかったに等しいとそういう答弁でありました。

鳥羽市と同じ観光地である岐阜県高山市、そして、議会も視察したことのある愛知県碧南市、ともにゴミ先進地として国からも評価されている町です。また、市担当課自身がゴミ減量化効果31%、リバウンドもないと高く評価した千葉県野田市もそうなんですけれども、これらこの自治体では、1回のごみ収集につき1世帯1袋は無料で配布しております。それを超えるともっとゴミ減量化の努力をしてくださいということで初めて1枚100円になるわけなんです。減量の効果も得られておるわけなんです。

そこで提案をいたします。市長は、ゴミ減量化への並々ならぬ意欲をお持ちのようで、私も大いに賛同しております。しかし、成功のかぎは市民の協力を得られるかどうか、ここにかかっていると思います。1家庭1回の回収につき1枚は、これまでどおりの値段で各家庭に配布する。そして、それ以上はゴミを多く出す家庭ということで高くして、市がこの3月議会に提案した値上げ案のもので買っていただくような方法をとる。これが私もいろいろ市民の皆さんから声を集めましたですけれども、一番市民の減量意欲を引き出すのではないかとこのように考えます。

軽減策の検討が、これもう3カ月たつけれども進んでいないわけなんですけれども、それは線引きが難しいからなんです。低所得者とか子育て支援の家庭をどこに限って減量化するかということが難しいわけです。そこで、この方法だとそういった低所得者への軽減が要りません。また家族数に合わせて袋の大

きさを決めれば、子育て家庭への配慮も生かすことができます。こういうふうにして一番いい方法だと思います。その点で市長のご見解を伺いたと思います。

◎市長(木田久主一君) ごみ有料化につきましては、この3カ月何もやっていない、おこなっているというふうに言われておりますけれども、実はそうではなくて、今熟考していると。そして、正直言っているいろいろ迷っております。どれが、どういう方法が一番市民にとって理解をしていただけるのか、それを今一生懸命に考えているところでございまして、結果的にはいい方向を探し出していきたいというふうに思っております。